

英語教員もアクティブ・ラーニングを実践、教師に求められる資質を身に付ける 英語教員向けエンパワーメントプログラム初開催

8月8日(月)～12日(金)5日間、東京・大阪にて開催

主に小中高生の留学や語学留学、グローバル人材育成を行う株式会社アイ エス エイ(東京都港区、代表取締役倉橋勝)は、英語によるアクティブ・ラーニング「エンパワーメントプログラム®」を全国の中学校や高等学校にご提供しております。この度、初めて英語教諭向けの夏休み教員研修プログラムを8月8日(月)～12日(金)の5日間、東京・大阪にて開催いたします。

グローバル社会で人生を切り開く力をつけるためのリベラルアーツ教育に範をとったプログラムとして、「エンパワーメントプログラム」は、カリフォルニア大学デービス校の藤田斉之先生の監修で、アイエスエイが2012年に開発しました。原則高校1年生以上を対象に、アメリカ等のトップクラスの大学に在学する学生と日本の高校生が、少人数でのディスカッション、プロジェクトワークを、ファシリテーターの指導のもと協働してすべて英語で実施するものです。高校教育においては、グローバル社会に通用するリーダーシップと人間力を育む具体策が求められており、既に国内外において4,000名以上の生徒がエンパワーメントプログラムを体験、グローバル時代に必要なスキル習得に向け一歩を踏み出しました。

次期学習指導要領の改訂に向けた検討が中央教育審議会で進められる中、中学校や高校における英語教育も「使える英語力」を育てるための変革を迫られています。この変革に向け模索中の多くの先生方のために、この度、生徒向けエンパワーメントプログラムを応用して、画期的な教員研修プログラムを開発しました。生徒向けエンパワーメントプログラムと同様に5日間25時間全て英語で行われ、教員自らがグローバルマインドを持ち、自らの使命感を再確認すると同時に、使える英語力養成に不可欠なアクティブ・ラーニング指導法や、自身の英語運用力の高度化を目的としています。国内外の優秀なファシリテーターの下、様々なテーマについての英語での徹底的なディスカッションを通し、他校から参加する教員と共に今後の英語教育に必要な力を身に付けていただける、今までにはないタイプの画期的な教員研修プログラムです。



生徒向けの「エンパワーメントプログラム」開催の様子。積極的に自分の意見を述べる姿勢が身に付きます。留学生や海外大生と対等に意見交換をします。

記

- 日程: 2016年8月8日(月)～12日(金)
- 会場: 東京【お茶の水(予定)】、大阪【梅田】
- 対象: ご自身のグローバルマインドを身に付け、生徒の真のグローバル教育を志すために自らの指導力を向上させたいと願う英語教員の皆様
- 定員: 50名(最少催行20名) ※募集締切は2016年6月6日(月)まで
- 価格: 50,000円(税込)/お一人様
- 内容: 日本人教員約6～7名に対して1名の国内外のグローバル教育に優れたプロの教員がグループファシリテーターとしてつきます。英語でのディスカッション・ミニプロジェクト・プレゼンテーション等を少人数グループで行います。
※会場は変更となる可能性があります。
※東京は、会場の都合で11日を除く4日間となる場合がありますが、その場合も総時間数は変わりません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 アイエスエイ 本社マーケティング室 広報室 鶴野(うの)、内田
TEL:050-5804-1828 (平日9～18時)携帯:070-1596-5264 E-mail:uchida-e@isa.co.jp
共同PR株式会社 PRアカウント本部8局 熊澤、細井、大嶋
TEL:03-3571-5365 FAX:03-3571-5259

◆エンパワーメントプログラムとは

英語での参加型ワークショップ、目指す“アクティブ・ラーニング”の典型

「Empowerment Program®(エンパワーメントプログラム)」は、海外の一流大学(院)で学ぶ学生と1対 5~6 人の少人数でのグループディスカッション(英語)を通して、自分の無限の可能性を信じ、大きな夢をもってグローバル社会で人生を切り開く力をつけるための、リベラルアーツ教育に範をとったプログラムです。

主として高校生のグローバル教育を促進する大変ユニークなプログラムで、カリフォルニア大学デービス校の藤田斉之先生にカリキュラム作成を依頼し、アイエスエイが独自に開発いたしました。現在、国内外で展開しています。

アメリカ等のトップクラスの大学生と日本の高校生が、少人数でのディスカッション、プロジェクトワークを、ファシリテーターの指導のもと協働してすべて英語で行います。本プログラムを通して日本の若者たちは、グローバル社会で活躍する上で不可欠な、クリティカルシンキング力、ロジカルシンキング力、コミュニケーション力、広い視野、リーダーシップ等を身に付け、人生を前向きにとらえ、大きな夢に向かって努力する姿勢を身に付けていきます。



◆プログラム日程詳細

	9:00~9:50	10:00~10:50	11:00~11:50	13:00~13:50	14:00~14:50
8/8	各グループファシリテーター(GF)による自己紹介 本研修の目的およびスケジュールについて	グループディスカッション&検証 テーマ:教育現場の理想と現実 ・なぜ教員を志したか? その情熱を今も持ち続けているか? ・教員として、そして1人の人間として自身のアイデンティティーとは? ・教員自ら生徒たちのロールモデルとなっているか?		グループディスカッション&プレゼンテーション トピック:英語教員の未知なる可能性 ・言語という科目を通して「教員それぞれの生き様」というメッセージを生徒たちに伝えることが出来る理想的な環境を理解し、教員本来の役割に焦点を当てる ・生徒たちのロールモデルとなりうる理想の教員像とは?	
8/9	ミニレクチャー1 ティーチングとファシリテーションの違い	グループディスカッション&検証 テーマ:教育現場で発揮すべきリーダーシップについて		グループディスカッション&プレゼンテーション トピック:グローバルな課題の解決策を考える①	
8/10	ミニレクチャー2 アクティブ・ラーニングとは?	グループディスカッション&検証 テーマ:生徒をいかにしてInquiry-based (Active) Leaderに変えるか?		グループディスカッション&プレゼンテーション トピック:~アメリカのリベラルアーツの教室から~ どのようにして生徒主体の(受け身でない)教室を作り上げるか? その為に教員が成すべき事とは?	
8/11	ミニレクチャー3 海外におけるグローバル教育事情	グループディスカッション&検証 テーマ:ソーシャルメディアの普及と実用コミュニケーション能力低下・欠乏の関連性 ・今こそ求められる“face-to-face Communication”の重要性		グループディスカッション&プレゼンテーション トピック:グローバルな課題の解決策を考える②	
8/12	ミニレクチャー4 子どもに自信を持たせる教育とは?	グループディスカッション&検証 テーマ:夢と理想を掲げる重要性 ・生徒たちに夢と理想を持たせるために大切な事とは?		スピーチ発表 本プログラムを通じて再認識した「教員として、1人の人間としての自身のこれからの生き方に対するマニフェストをプレゼンテーションとして発表、GFと他参加教員によるフィードバック	

【株式会社 アイ エス エイ 会社概要】

社 名： 株式会社 アイ エス エイ
設 立： 1970年9月26日
資本金： 4億3,420万円
売上高： 73億円(2014年12月期)
従業員数： 全支店合計 105名(2014年12月末現在)
代表者： 代表取締役 倉橋 勝
事業所： 札幌、仙台、高崎、新潟、東京、名古屋、金沢、大阪、
広島、福岡
事業内容： 海外及び国内教育研修・留学、e-ラーニング、学校経営コンサルティング
本社所在地： 〒108-0075 東京都港区港南 1-6-41 品川クリスタルスクエア 10F
TEL: 050-5515-1811(IP) / 03-5463-7541(NTT)
FAX: 050-5515-1805(IP) / 03-5463-7540(NTT)
HP アドレス: <http://www.isa.co.jp>

